

ITを活用した在庫管理で、経費削減に取り組む

(株)十一屋ボルト

代表者 佐藤 兼紹
所在地 仙台市宮城野区扇町7-1-17
TEL 022-258-6851
FAX 022-258-6854
URL <http://www.juuichiya.jp/>



機械製造や土木建築に使うボルトやナット、工具の卸売・小売を行う(株)十一屋(じゅいちや)ボルトは、専門家派遣(P37)を利用して在庫管理のIT化に取り組みました。

日本一のボルト販売店を目指して

(株)十一屋ボルトは、昭和32年に自動車ボルトの卸売専門店として創業し、昭和49年には現在の宮城野区扇町に本社を移転。少量販売を望む顧客のニーズに応え、本社の1階でボルト1個からの小売も行っています。

また、HPを活用した資料やサンプル請求、注文にもいち早く対応するなど、時代の流れに合わせながら、対応業種や取扱商品を増やし、お客様へのサービス向上に努めつつ、業績の拡大を図っています。

在庫管理システムを構築

佐藤社長は、在庫管理を紙と手作業で実施していたは、13,000種にも及ぶ商品の在庫管理と、多品種少量の取引と迅速な納品を求める顧客ニーズに対応できない。IT化が必要不可欠と考えていました。

IT化するためには、システムを外注する方法もありますが、佐藤社長は、業務を良く知っている自分がシステムを作るのがベストと考え、その支援を当事業団に求めました。そこで、事業団では、システムアナリストの清野浩司氏を派遣し、事業団職員と共に佐藤社長のIT化を支援しました。完成したシステ

ムは、煩雑な伝票処理をより効率的な電子データでの管理に置き替えることでコストを削減し、納期短縮を実現するとともに、受発注状況と在庫の過不足やトータルリードタイムが一目で把握でき、大量のデータ処理も行えるなど、実際の在庫管理業務に役立つシステムとなりました。



説明を受ける佐藤社長(左)と専門家の清野氏(右)

今後の事業展開として

専門家派遣により構築した在庫管理システムは、単体でも大幅な事務の効率化と在庫管理に役立ちますが、既存の見積回答システム、売上集計システムを連動させることで、多品種少量の取引を希望する顧客ニーズに対し、更に迅速に対応することができます。

今後はこれらの管理能力を活かして、多品種少量の取引と迅速な納品を強みとした経営を進めていきたいと、佐藤社長は考えています。



管理すべき多品種のボルト類

✓ 佐藤社長からひとこと

当社にはITの専門家が居るわけではないため、対策に困っておりました。その際、中小企業支援策の一環として専門家派遣制度があるということを知り、早速お願いをしました。

専門家の先生からは取引先の要望をふまえ、対策の考え方を親切に説明していただき、やるべきポイントが明確になりました。

今回の支援により大幅な生産性の向上が図れ、感謝しております。